

米子市 文化活動館 通信



弓ヶ浜から見た日の出



天神垣神社の石馬

丙午(ひのえうま)の年、前進と発展を



館長 中村輝彦

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、米子市文化活動館をご利用頂いた方をはじめ、ご支援、ご協力いただいた関係者の皆様、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

今年の干支は丙午です。かつては迷信もありましたが、本来「丙午」は火のエネルギーで道を切り開く、縁起の良い年とされ、物事の前進や活力に満ちた年と考えられています。干支といえば米子市淀江の天神垣神社に国の重要文化財指定の石馬(いしうま)が所蔵されています。この石馬は古墳時代後期に作られた本州では唯一確認されている貴重な石造物です。米子市には多数の

遺跡や古墳、上淀廃寺などがあり、いかにこの地域の文化が豊かであったかわかります。当館もこの豊かさを受け継ぎ、未来へと繋ぐ役割を担ってまいります。

米子市文化活動館としては昨年6月に「弓浜絃展」、10月には当館利用サークルにおける「作品展」を新たに開催し多くのお客様にご来場いただきました。

今年も「米子がいな太鼓保存会」はじめ米子市の吹奏団体他多くのサークルの練習拠点として、また地域に開かれた文化、教養、スポーツ交流施設としての役割を益々発展させていきます。

施設が古く使いにくいなどのご意見も多数頂戴しておりますが、可能な限りの工夫をして、ご利用いただきやすい施設運営をして参ります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、今年もどうぞよろしく願いいたします。

地域交流、そして作品展と織物体験教室

10/12(日)山地二区祭に参加し、地域との交流を深めました。それに合わせて、当文化活動館ホールに特設会場を設け、書道、木彫に織物などサークルの皆さんの作品 90 点を展示し、作品展と織物体験教室を開催いたしました。当日は多くのお客様にご来場いただき盛況のうちに終了いたしました。祭に参加、そして作品展にご出展いただきました各サークルの皆様にも、心より感謝申し上げます。



↑ ↓ 山地二区祭に参加

作品展にご来場された方、また体験教室に参加され方のうち 3 名が新たにサークルに加わり、当館をご利用いただくこととなりました。

↓ 織物体験教室の風景

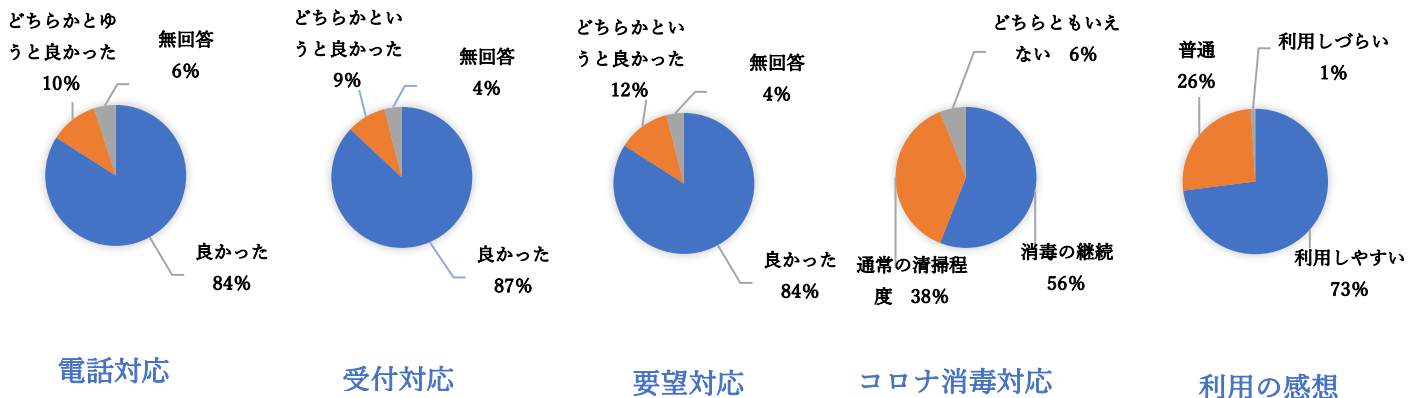


↑ ↓ 作品展の風景



令和 7 年度 利用者アンケートの集計結果

利用者の皆様にスタッフの対応などのアンケートを行い 104 人の方にご協力をいただきました。



学べる講座 アラカルト

韓国料理教室募集

- ▼期日 3/14(土)
- ▼時間 10:00~14:00
- ▼講師 林慧珠(イム・ヘジュ)先生
- ▼定員 16名
- ▼受講料 500円(別途材料代実費要)
- ▼メニュー キトキンパ、野菜キンパ、スンドゥブチゲの3品
- ▼募集開始 2/6(金)10:00から
- ▼募集締切 2/13(金)17:00まで

* ホームページからもお申込みいただけます。
* 定員を超えた場合は抽選となります。

中国本場肉まん教室を11/8(土)開催しました。中国からの国際交流員の董 禕菲(ドン・イヒ)先生のお手本を見ながら和気あいあいと学ぶ16名の皆さん。



ベーシックヨガ教室③

講師の先生の優しく丁寧な誘導にあわせ真剣にポーズをとられる参加者20名の皆さん。



トピックス



文化活動館秋の除草作業を10/26(日)利用者有志と職員37名で行いました。



休館日 ◆1月=年始の1日(木)、2(金)、3(土)、12日(月)と毎週水曜日 ◆2月=毎週水曜日と23日(月)
◆3月=毎週水曜日と20日(金) ◆4月=毎週水曜日

利用時間 開館日の利用は平日と土曜日が9:00~22:00(日曜日は17:00まで)。部屋貸し出しは閉館の15分前まで。



あとがき

昨年4月に入社してあっという間に9か月。まだまだ不慣れな点が多々あり、職員の皆さんに助けられながら何とか新年を迎えることができました。今年は任せられる職員を目指します。また、米子市文化活動館通信の担当として文章力や写真構成のスキルを磨いてゆき、当館活動状況をわかりやすく伝えてゆきたいと思います。丙午のように駆けて行ける年にしたいです。(K)

お申し込み・お問い合わせは 米子市文化活動館 ☎0859(34)5154

〒683-0802 鳥取県米子市東福原8丁目24-31 FAX=0859(30)4788

米子市文化活動館 指定管理者 旭ビル管理株式会社 <https://y-bunkak.com>